

# 2026年1月のレコードコンサート

★…今月のテーマ【イタリア出身アーティスト】

♪…ジャズ・ビギナーにおすすめ

| 日    | 曜日 | 管理ID   | ジャケット名                    | アーティスト                | ひとこと   |
|------|----|--|---------------------------|-----------------------|--|
| ☆ 4  | 日  | 412  | ギド・マヌサルディ・ジャズ・トリオ         |                       | 初リーダー作。ストゥーレ・ノルデイン(b)、アル・ヒース(ds)との躍動感溢れる重厚な演奏が堪能できるピアノ・トリオ作品。67年録音。    |
| ☆ 5  | 月  | 3211   | セカンド・ローマ・ニューオーリンズ・ジャズ・バンド |                       | バンドがソ連に出発する前夜に録音されたスタジオ・アルバム。心地よいヨーロピアン・ニューオーリンズ・ジャズ♪57年録音。            |
| ☆ 6  | 火  | 427  | ホワツ・ハプニング?                | ジョルジオ・アップリーニ          | イタリアのピアノ・トリオ作品の金字塔的なアルバム。フリー・ジャズ的側面もある、非常に洗練されたモダン・ジャズ。66年録音。          |
| ♪ 8  | 木  | 10118  | チエット・ペイカー・イン・ミラノ          |                       | 欧洲演奏行脚の中で現地(イタリア)ミュージシャンと共に演・録音したセクステット&カルテット音源。ウォーカル・トラックは無し。59年録音。   |
| 9    | 金  | 7941   | ライヴ・イン・アンティーブ             | ルネ・ユルトルジェ             | 「アンティーブ・ジャズ・フェスティバル」でのライヴ盤。当時のフランス・ジャズの近況を生で伝えたアルバム。80年録音。             |
| 10   | 土  | 7766   | ステッピン~ライヴ・イン・ヨーロッパ        | ボブ・バーグ                | ペルージャでのライヴ盤。ダニロ・レア(p)、エンツォ・ピエトロバオリ(b)、ロベルト・ガット(ds)との共演。82年録音           |
|      |    | 19:00～ ブルー・ウェーブ・ジャズ・フォーラム・レコードコンサート<br>「内田修ジャズ・LPレコード・コレクション」で伝説のジャズ・レーベル『スリー・ブラインド・マイス(TBM)』を聴く／第10回：中本マリ、山本剛、鈴木勲 |                           |                       |  |
| ☆ 11 | 日  | 429  | アン・アモーレ                   | ジョルジオ・ガスリーニ           | ディ・ブツツァーティの小説を原作とした、ジャンニ・ヴェルヌッジョ監督作『un amore』のサントラ。65年録音。              |
| 12   | 月  | 11969  | ケニー・クラーク                  |                       | イタリアの名門レーベル「ホロ・レコード」に残した傑作アルバム。イタリアン・ジャズ・サンバの名曲「ビッグ・バン」(A-3)等収録。75年録音。 |
| ☆ 13 | 火  | 3671   | クオーテーション・マークス             | エンリコ・ラヴァ              | 「欧洲系のモード・ジャズとアルゼンチンタンゴとの融合」を図ったフュージョン・ジャズ・アルバム。73、74年録音。               |
| ☆ 15 | 木  | 422  | ジャズ・イン・スタジオ               | エンリコ・イントラ             | EPデビューから数枚のレコードを自国イタリアからリリースしていたものの、12インチLPとしては最初の作品。62年録音。            |
| ☆ 16 | 金  | 433  | カルテット                     | カルテット・ディ・ルッカ          | カルテット編成を生かしたクールでグルーヴィな編曲と、ホットなソロとを同時に楽しめる素晴らしい内容の一枚。61年録音。             |
| ☆ 17 | 土  | 435  | ニュー・サウンド・フロム・イタリー         | バッソ = ヴァルダンブリーニ・オクテット | ハード・バップ～エアスト・コーストの影響下にあったイタリアのジャズメンによる、アンサンブルを主体に聴かせるアルバム。59年録音。       |
| ☆ 18 | 日  | 9392   | ナイト・ミュージック                | ジョージ・ウォーリントン          | アトランティックに残した貴重なピアノ・トリオ・アルバム。この録音の翌年にウォーリントンは音楽業をあっさり引退。56年録音。          |
| ☆ 19 | 月  | 426  | マイ・ポイント・オブ・ビュー            | エラルド・ヴォロンテ            | コルトレーンの影響を色濃く反映した一枚。レナート・セラーニ・トリオをバックに、モード・フレーズを吹き連ねるワンホール作品。63年録音。    |
| ☆ 20 | 火  | 100219<br>(CD)   | ウェン・ユー・ウィッシュ・アポン・ア・スター    | ファンタスツ                | 「サ・バ・レーベル」のプロデューサー、伊藤秀治発案の企画により制作された“癒し”アコースティックス・ジャズ。03年発表。           |
| ☆ 22 | 木  | 432  | ジャズ・アロ・スタジオ 7             | ロマーノ・ムッソリーニ           | A面に4管をフロントに配したセブテット、B面にピアノ・トリオの演奏を収録したアルバム。62年録音。                      |
| ☆ 23 | 金  | 411  | ペッピーノ・プリンシペ・カルテット         |                       | イタリア国内外で人気を博し、イタリアン・ジャズの歴史の一部を形成したアコーディオン奏者の作品。71年発表。                  |
| 24   | 土  | 11967  | フランク・ロソリーノ                |                       | ローマで録音されたセッション・アルバム。ブルーノ・トンマーゾ(b)、エンリコ・ビエラヌンツィ(p)等参加。73年録音。            |
|      |    | 19:00～ ブルー・ウェーブ・ジャズ・フォーラム・レコードコンサート<br>「内田修ジャズ・LPレコード・コレクション」で伝説のジャズ・レーベル『スリー・ブラインド・マイス(TBM)』を聴く／第11回：和田直、菅野邦彦、森剣治 |                           |                       |  |
| ☆ 25 | 日  | 9494   | アット・ザ・リビング・ルーム            | マルコ・デ・マルコ             | ジャッキー・サムソン(b)、シャルル・ソドレ(ds)という強者が脇を固めた、極上のピアノ・トリオ・アルバム。73年録音。           |
| ☆ 26 | 月  | 7932   | マックス・モード                  | マッシモ・ウルバーニ            | 36歳でこの世を去了た天才サキソフォニストが、敬愛するアルバート・アイラーとジョン・コルトレーンに捧げた作品。80年録音。          |
| ☆ 27 | 火  | HC1419<br>(CD)   | インディペンデントリー・ブルー           | ローラ・フェデーレ             | ミラノのラジオ「ボボラーレ」のデメトリア・ストラトス講堂で2夜に分けて行われたライブ録音盤。全曲ニーナ・シモンの楽曲。04年録音。      |
| ☆ 29 | 木  | 407  | イニュータイル・ディスクテーレ           | ジョルジオ・ブラッティ           | ジャズ・クラブ「バイバー」とプライベート・ジャズ・スタジオ(ブラッティの自宅)でのライブ録音盤。68年録音。                 |
| ☆ 30 | 金  | 10865  | ザ・ウィザード                   | パット・ラバーベラ             | 初リーダー作。ローランド・プリンス(g)、アンディ・マックラウド(b)、ブルーノ・ビリアコ(ds)参加。78年録音。             |
| ☆ 31 | 土  | 424  | キタッラ                      | フランコ・チェリ              | イタリア・コロムビアに残した初期代表作。「ボルカ・ドッツ・アンド・ムーンビームス」「マイ・フーリッシュ・ハート」等収録。64年録音。     |

◆ コンサートの内容は、変更になる場合がございます。何とぞご了承ください。